

高谷中学校ブロック

第 1 2 回 義務教育学校の設置に関する検討委員会

開催日時：令和 4 年 1 0 月 2 2 日（土）

午前 1 0 時～午前 1 1 時

開催場所：信篤公民館 第 2 会議室

第 1 1 回検討委員会の主な内容

- プロジェクト会議の内容について
- 3 校での取り組みについて

<本日の次第>

1 委員長挨拶

2 報告

（1）第 1 回から第 4 回のプロジェクト会議の概要について（別冊資料 P 1 から P 8）

（2）プロジェクト会議での検討内容について

- ①信篤三つ葉学園の「グランドデザイン（全体構想）」について（別紙 1・2）
- ②新たな教科の創設について

（3）3 校合同の取り組みについて

- ①「平和を考える」講演会の実施について
- ②オンライン集会の実施について
- ③教職員の連携について（別冊資料 P 9・P 1 0）

（4）これから実施する予定および現在実施している取り組みについて

- ①これから実施する予定の取り組み
 - ・環境教育の実施について
 - ・教職員の連携について
- ②現在実施している取り組みについて
 - ・児童生徒の交流について

3 その他

<次回検討委員会の開催予定>

- 日時：令和 5 年 2 月上旬頃
- 場所：信篤公民館

2 報告

(1) プロジェクト会議について

(別冊資料 P1 から P8 : プロジェクト会議だより①から④)

・第1回 プロジェクト会議

日 時	令和4年5月9日(月) 10時00分から11時00分
会 場	市川市立高谷中学校
参加者	信篤三つ葉学園…校長、教頭、教務主任 教育委員会 …指導課、学校環境調整課の担当者
内 容	①自己紹介 ②グランドデザイン(全体構想)について ③義務教育9年間を貫く教育課程について

・第2回 プロジェクト会議

日 時	令和4年6月27日(月) 10時00分から11時00分
会 場	市川市立高谷中学校
参加者	信篤三つ葉学園…校長、教頭、教務主任 教育委員会 …指導課、学校環境調整課の担当者
内 容	①意識調査の結果について ②グランドデザイン(全体構想)について ③義務教育9年間を貫く教育課程について

・第3回 プロジェクト会議

日 時	令和4年7月11日(月) 10時00分から11時00分
会 場	市川市立高谷中学校
参加者	信篤三つ葉学園…校長、教頭、教務主任 教育委員会 …指導課、学校環境調整課の担当者
内 容	①グランドデザイン(全体構想)について ②義務教育9年間を貫く教育課程について ③3校合同のオンライン集会の実施について

・第4回 プロジェクト会議

日 時	令和4年9月5日(月) 10時00分から11時00分
会 場	市川市立高谷中学校
参加者	信篤三つ葉学園…校長、教頭、教務主任 教育委員会 …指導課、学校環境調整課の担当者
内 容	①グランドデザイン(全体構想)について ②義務教育9年間を貫く教育課程(新たな教科の創設)について ③3校で実施できる取り組みについて

(2) プロジェクト会議での検討内容について

①信篤三つ葉学園の「グランドデザイン（全体構想）」について

（別紙1・2：グランドデザインおよびキャラクターについて）



＜グランドデザインの構成＞

「高谷中学校ブロック小中一貫型小学校・中学校の設置に関する基本計画」で示した

- ・ 学園目標
- ・ めざす学園像
- ・ めざす子ども像
- ・ めざす教職員像

及び、4月の意識調査の結果を踏まえ、信篤三つ葉学園で目指す方向性を、以下の4つの柱としてまとめました。

- ・ 学力向上
- ・ 心の教育の推進
- ・ 特別支援教育
- ・ 学校・地域・交流連携活動

また、柱ごとに具体的な取り組みを示しています。

＜4つの柱の具体的な取り組み＞

「学力向上」では、新たな教科の創設、「心の教育の推進」では、他者の存在、他者に対する共感的な姿勢の育成、「特別支援教育」では、特別支援学級、県立市川特別支援学校との交流及び共同学習の推進、「学校・地域・交流推進活動」では、「わが町」を大切にする教育の推進など、それぞれの柱ごとに取り組みを実施することで、9年間の小中一貫教育を実践し、それぞれのめざす姿や学園目標につなげることを示しています。今後は、このグランドデザインの基、信篤三つ葉学園の3校での小中一貫教育を、具体的に進めて行くこととなります。

＜学園の公式キャラクター＞

信篤三つ葉学園の公式キャラクターとして「みーニャン」が新たに誕生しました。このキャラクターは、高谷中学校の美術・イラスト部の1年生が作成をしてくれました。

なお、この「グランドデザイン」は、各学校のホームページ等で周知をしています。

②新たな教科の創設について

グランドデザインの4つの柱の1つである「学力向上」の中に、「**新たな教科の創設**」を位置づけていることから、この創設に向けた検討を行っています。

また、プロジェクト会議と合わせて、3校の教務主任を中心とした検討会（教育委員会の担当部署も参加）を、9月までに2回実施しました。

現段階で話し合われた内容の概要は次の通りです。

創設の目的	新たな教科を創設し、実施することによって、確かな学力を身につけ、未来を生き抜く力をより一層高めていく。
新たな教科で扱う題材や目指す姿（案）	○小学校段階 ・信篤二俣地区にある学習の題材となるもの（人やモノ、環境など）を活用し、それらに関する探究的な学習※を通して、信篤二俣地区（自分たちが住んでいる町）の良さを新しく知ったり、再発見する。 ・また、探究的な学習を通して、地域社会への理解や愛着を深められるようにする。 ※探究的な学習 ある事象や普段感じていることの中から、自ら課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する一連の学習活動のこと。 ○中学校段階 ・小学校段階で身につけた力をもとに、中学校では、自分の将来に目を向けた活動を行う。（キャリア教育） ・また、地域の課題に対して自分たちに今できることは何かを考え、行動する力を身につけられるようにする。
授業時間	○「総合的な学習の時間※」の目標と、現在検討中の新たな教科の目的が合致するため、総合的な学習の時間の授業時間をベースとする。 ※総合的な学習の時間 「横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

今後は、各学校の先生方からの意見を反映し、来年の4月からの実施に向けて、検討を進めていく予定です。

(3) 3校合同の取り組みについて

①「平和を考える」講演会の実施について（6月27日）

高谷中学校にて、中学1年生の生徒を対象に、田中正文氏（一般社団法人 市川市平和教育推進会議 代表理事）を招いた「平和を考える」講演会が実施されました。

今回は、高谷中学校の生徒だけでなく、二俣小学校の6年生も聞くことができるように、オンライン会議システムを活用し、教室にて講演を聞く取り組みを実施しました。

また、信篤小学校では、10月以降に田中氏の講演を聞くこととなっています。

<高谷中学校の1年生の様子>



<二俣小学校の6年生の様子>



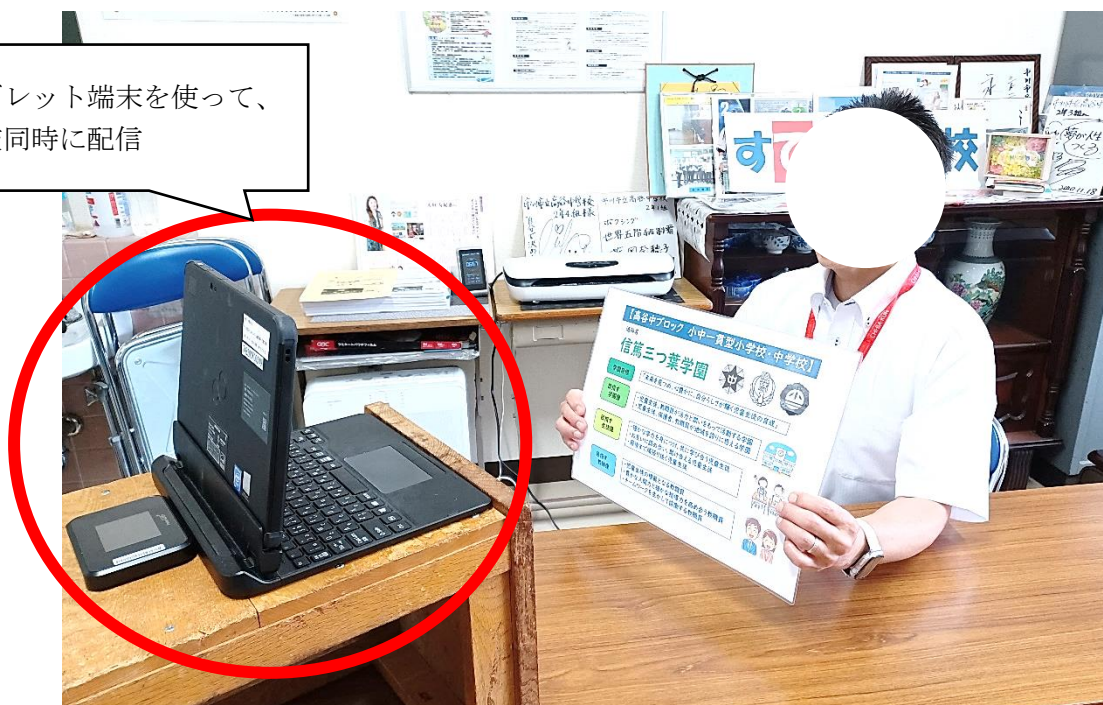
②オンライン集会の実施について（7月20日）

例年、夏休みに入る前に、各学校にて「夏休み期間中の過ごし方等」に関する全校集会を実施しています。

そこで今年度は、信篤三つ葉学園の3校合同の集会を、オンライン会議システムを使って実施しました。

<高谷中学校の伊藤校長先生の話>

タブレット端末を使って、
3校同時に配信

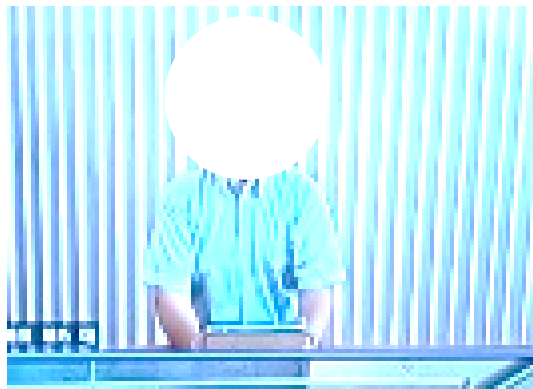


伊藤校長先生からは、3校で初めて開催する合同オンライン集会の目的について説明がありました。

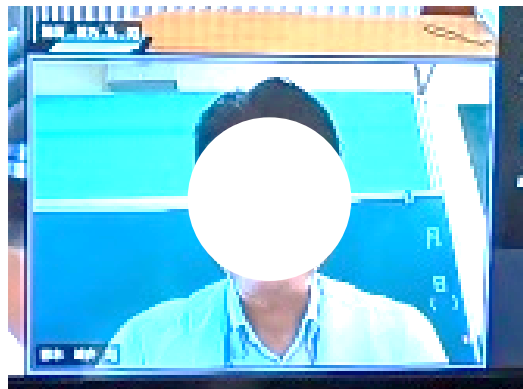
＜画面に映る校長先生の話聞く生徒たち（高谷中学校にて）＞



＜二俣小学校の川名校長先生の話＞



＜信篤小学校の佐々木校長の話＞



川名校長先生からは「夏休み中の学習」について、佐々木校長先生からは「夏休み中の生活」について、それぞれ話がありました。

合わせて、3校の教務主任の先生と教頭先生からも挨拶がありました。

③教職員の連携について（9月22日…二俣小学校、10月4日…信篤小学校） （別冊資料P9・P10：乗り入れ授業を受けた小学生の感想のまとめ）

教職員の連携の第1弾として、高谷中学校の保健体育科の先生（教頭先生）による、2校の小学校5・6年生の「体育」の授業への乗り入れ授業を実施しました。

実施にあたり、2校の小学校の先生方からのアンケート等をもとに、「投力向上」の授業を、それぞれの小学校で行いました。

高谷中学校の先生からは、授業の冒頭に、「今日の授業で学習したことを、今後の体育の授業や体育の授業以外の時間にも続けてやっていくことが大切です」と、継続することの大切さについての話がありました。

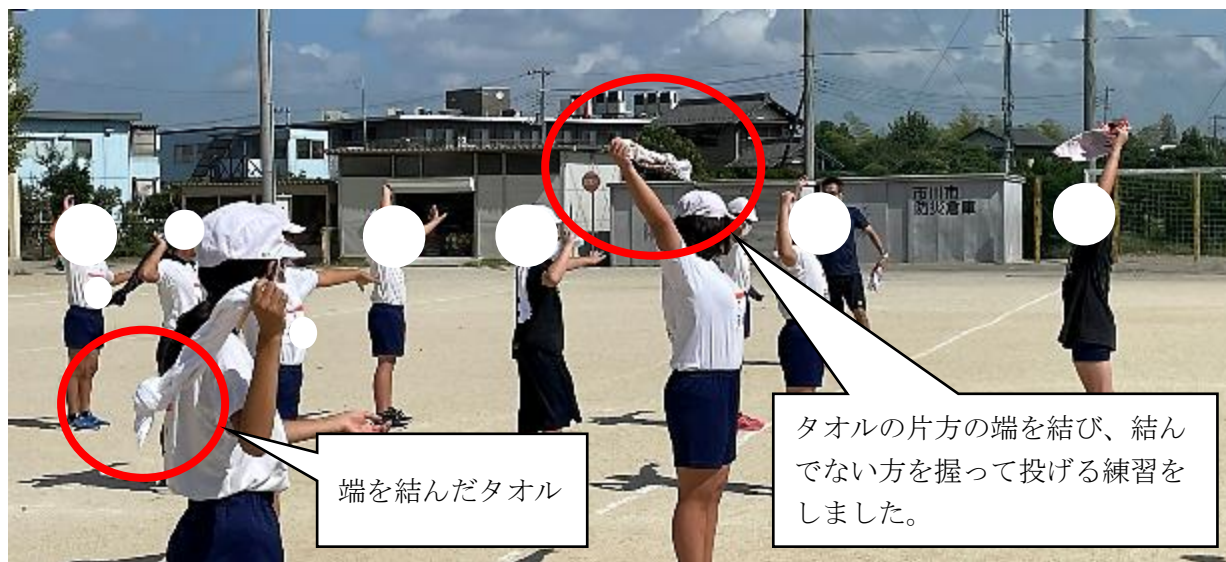
<二俣小学校では体育館で実施>



<信篤小学校では校庭で実施>



<実際にボールを投げる前に「タオル」を使って投げ方のポイントを学びました>



<ポイントは、「肘を高く、前足を上げ、斜め45度の角度で投げる」>



<タオルが「ビュン！」と鳴るくらい、腕を振るようにする>



中学校の先生の手本を真剣に見聞きする子どもたち

<次に、ソフトテニス用のボールを使って投げる練習をしました>



<中学校の先生が教えている様子を、タブレット端末で撮影する担任の先生>



<小学生の感想（概要）>

・学習の効果の実感について

- ・ボールを遠くに投げられるようになった
- ・投げ方のコツがよくかわった など

・意欲の向上について

- ・教えてもらったことを続けて記録を伸ばしたい
- ・練習を続けて、もっと上手になりたい など

・中学校の授業について

- ・中学生の授業の先取りができてよかった
- ・中学生で行う授業の様子がわかった など

授業の感想では、ほとんどの子が「わかりやすかった」、「授業が楽しかった」と書いていました。

<今後の取り組み>

- ・他の教科においても中学校の先生から教わる機会を設け、中一ギャップの緩和や学びの連続性の確保につなげる取り組みについて、検討を進めます。
- ・小学校の先生が中学校の授業のサポートに入るなど、小学校の先生が中学生と関わる機会を設け、信篤三つ葉学園の連携に向けた取り組みの検討を進めていきます。

（４）これから実施する予定および現在実施している取り組みについて

①これから実施する予定の取り組み

・環境教育の実施について

プロジェクト会議にて、3校で取り組むことができそうな活動や内容について検討している中で、二俣小学校の学校運営協議会の加藤会長より、「地域の環境を考える学習を、信篤三つ葉学園の3校で行えるといいのではないか」とのご提案をいただきました。

そこで、プロジェクト会議で検討した結果、実施することとなりました。

市川市役所の「生活環境整備課」が実施している、市内の子ども達を対象とした、環境に関する啓発活動（環境学習に関する出前授業）を活用し、11月中に実施する予定です。

・教職員の連携について

高谷中学校の保健体育科の先生による、小学校の「体育」の授業への乗り入れ授業と同じように、高谷中学校の美術科の先生による、小学校の「図工」の乗り入れ授業についても実施することとなりました。

小学生が絵を描く際のポイントや絵の描き方などについて教えてもらう予定です。（11月から12月ごろ）

②現在実施している取り組み

・児童生徒の交流について

現在、10月11日から11月8日の期間を「読書月間」として、3校共通で取り組んでいます。

取り組んでいる内容は以下の通りです。

目的	読書に親しみ、様々なジャンルの本を読んで地域や校内で交流する楽しさを味わい、学校図書館を学習や生活に利活用する態度を育成する。
主な活動	○3校の児童生徒の取り組み ・「読書の記録」のふりかえりを行う。 ・3校の図書委員会と交流する。 ・図書や図書館資料を使った授業を行う。 ○各学校の図書委員会が共通で行う取り組み ・読み聞かせを行う。 ・しおりのプレゼントづくりや掲示物の作成などを行う。 ○3校の図書委員会の交流 ・同じ本を読み、2校の小学校の図書委員が、中学校の図書委員に向けて感想を書き、中学校の図書委員がその感想に対する返事を書く。